

公 表 日

平成 29 年 4 月 4 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成 29 年度 筑後川土砂動態調査検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 富岡 誠司 久留米市高野 1 丁目 2 番 1 号
契約年月日	平成 29 年 4 月 4 日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南 2-1 2-3
契 約 金 額	28,080,000 円 (税込み)
予 定 價 格	28,134,000 円 (税込み)
随意契約による こととした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	大分県日田市大山村西大山地先～佐賀県佐賀市川副町大詫間地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	平成 29 年 4 月 5 日
履行期間 (至)	平成 30 年 3 月 15 日
備考	入札情報サービス (PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成29年度 筑後川土砂動態調査検討業務
2. 履行場所 大分県日田市大山町西大山地先～佐賀県佐賀市川副町大詫間地先
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名：(株)東京建設コンサルタント九州支社
電 話：(092)432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川河道域および土砂生産域における土砂動態モニタリング等について調査検討を実施するものである。

2) 業務の内容

河川深浅測量	1式
簡易水位計等保守点検	1式
土砂移動調査	1式
河口域の塩分遡上調査	1式
河道域の土砂移動状況モニタリング	1式
土砂生産域の土砂生産・土砂流出モニタリング	1式
簡易水位計のデータ活用に関する検討	1式
河川流況の整理	1式
委員会資料作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を31者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するため必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「予定技術者の経験及び能力」及び「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の業務理解度、その他における有益な代替案が記載されていること、また特定テーマの「河道域の土砂動態をモニタリングするまでの留意点」に対する技術提案について提案内容について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 調査課長